



「もったいない」 MOTTAINAI とは

大量生産、大量消費、大量廃棄の時代……そう言われるようになったのは、いつの頃からでしょう。

お金さえあれば、食品も生活必需品も手に入る現代。物質的に満ち足りた生活を送る中でも、「物価高騰」というキーワードを耳にする中で、今、改めて、「もったいない」という心を思い起こすのですが……。

「もったいない」と思うのは？ …… いったい、どのくらいの人々が思っているのでしょうか。

例えば、「換気」を十分に行う中で感染予防を行いながらの学習の機会保障（冷暖房：エアコンの活用）、部屋の照明の消し忘れ、トイレトペーパーの無駄遣い、歯磨きや手洗い時に出しっ放しにされた水道水、食材や作り置き料理を消費しきれず、捨てなければならなくなったとき。物の修理やリサイクルなどを試みる前に、ゴミとして捨ててしまうこと。誰もが意図せず行ってしまう行為ではないでしょうか。

学校経営を任されている今、事務の徳嶋先生と話をすることで、予算をいかに有効に活用するか、子供の教育に還元するか、考えることが多くなりました。職員間でも共通の話題にしています。

しかしながら、「もったいない」ということへの思いは、「お金」に関することだけではありません。学校教育において、人との出会い、学級での学び・経験を大切にする、与えられた学習時間を有効に活用する、学習用具を大切にする…… など、教育の機会均等を保障されている今、深江小学校での学びを大切にしていきたいと考えます。



<EATミミ先生の掲示>

3年生 ジオ学習 <地域探訪> 10月17日(火)

島原半島ジオパーク解説専門員の森本 拓さん、ジオパークガイドの伯川光子さんを講師に、深江のフィールドワークに出かけました。何気なく過ごしている私たちがすごしているまち深江。様々な発見がありました。

学校に戻られたお二人と話を交わしましたが、本当に楽しい一時でした。子供たちにとっても、地元深江を知る、興味ある学習だったと思います。

①見どころたくさん諏訪神社

樹齢600年ほどのクスノキ7本。諏訪神社の社叢（しゃそう）は、長崎県の天然記念物に指定されています。

深江小学校校歌の歌詞にも「お諏訪の森に～」と記されています。

②「畑の土の色」と作物の関係：黒い土は柔らかく、野菜栽培に適している。

風景から深江のまちの由来を知ろう → 雲仙岳の扇状地（果物の栽培）

③家の屋根にシャチホコがいるわけ

防火の意味。多くは雲や波・水の波紋模様が主体で、そこに縁起物や魔よけを組み合わせている。

④「深江駅」で災害の写真を探そう → 災害復興の象徴：トロッコ列車の終着駅。

⑤どんなお店があるかな？ → とのさまが通った道：島原街道

※ その他に、下記のことにも触れられたそうです。

- ・柔剣道場の敷地には、長崎県の電子基準点 24地点のうち、その一つがあります。
- ・電子基準とは、地殻変動の測定（標高、観測点の位置等を測定）
島原半島には5地点（愛野・小浜・島原・深江・西有家）があります。



誰もが一度は読んだり、学習したりしたことのある「ごんぎつね」(新美南吉 作)。学習するにあたり、単元のゴールを捉えさせることで、学習計画を立て、見通しをもたせて意欲的に学習に取り組ませるねらいがあります。

具体的には、「ごんぎつね」の内容を読み取り、紹介文を書き、3年生に紹介していきます。8時間という学習計画のなかで、効率よく充実した学習を進めるために話し合い、自分の考えを発表し、真剣に学んでいました。目的意識が明確であると、集中して学習を進めることができるようです。



学習遠足から

● 10月27日(金) 1年生「動物とのふれあい」では、島原農業高校を訪問し、たくさんの動物とふれあいました。ヒツジ、ヤギ、ウマ、ハムスター、ウサギ、モルモットとのふれあいに、子供たちも大感激していました。様々な生き物とのふれあいをとおして、命の大切さを学びました。急な天候の変化にも柔軟に対応していただきました島原農業高校の職員の皆様に感謝いたします。雨も降りましたので、見学後は学校へ戻り、手作りの弁当をいただいていた。



「島農×深小 動物交流学習」として「ひまわりテレビ」で放送されます。

11月9日(木) 10時、12時、15時、19時、22時、【11/11(土)・12(日) 10時、22時】

● 11月2日(木) 3年生ジオパーク学習では、「災害記念館」、「旧大野木場小学校」、「災害家屋保存公園」を見学しました。災害記念館では、シアター、サイエンスステージ等の見学、被災地見学では、ジオパークスタッフガイドによるフィールドワークを行い、充実した学習を行いました。



収穫の秋 いもほり

● 10月24日(火) <4年・2年の活動>

6月から、4Hクラブのみなさんの協力をいただき、みどり学習苑となりの畑に、サツマイモを栽培していました。雑草が覆い茂った夏から初秋には、幾度となくトラクターで雑草を打ち込んでいただきました。また、前日には、芋掘りを前にツルを刈っていただくなどしていました。この日は、本校2年生と4年生が芋掘りを行いました。収穫の喜びを感じるとともに、仕事の合間に協力していただいた4Hクラブのみなさんに感謝の気持ちを抱いていました。



● 10月31日(火) <1年3組>

諏訪分校 1年3組では、井村 正信 様の御協力をいただきサツマイモを栽培していました。この日は、井村さんご夫婦、山崎さん、保護者のみなさんの協力をいただき、楽しく芋掘りを行いました。大きい芋、長い芋、たくさん連なった芋などを掘り、会話が弾み、笑顔も溢れていました。



● 11月1日(水) <つくし・たけのこ学級 といも大作戦 in ブライト>

社会福祉法人コスモス会ブライト様にお招きいただき、つくし・たけのこの児童が芋掘りを行いました。

「いもほり」などの体験をさせていただき、収穫の喜びを感じていました。収穫の秋、実りの秋を実感しました。

いずれも、家庭でおいしい芋料理を調理してもらったのではないのでしょうか。

